

活動成果報告書

令和2年度（第24回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ

妊産婦と家族のためのHAPPYマタニティ講座

～訪問型沐浴体験事業及び沐浴人形・妊婦体験ベスト貸出事業～

グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名)

牛久市 保健福祉部 健康づくり推進課

代表者：塚本 いづみ

勤務先：牛久市役所

所 属：保健福祉部 健康づくり推進課

所在地：〒300-1292

茨城県牛久市中央3-15-1

TEL：029-873-2111

FAX：029-873-1775



◇活動方針

牛久市では妊産婦の支援の充実を図るため、令和2年度に妊産婦向けの教室を「HAPPYマタニティ講座」として、名称及び内容をリニューアルしました。その中でも、令和2年6月から開始した“おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン”及び“沐浴人形・妊婦体験ベスト貸出事業”は、妊産婦をはじめ、父親など家族全体の子育て環境をはぐくむための支援として開始しました。

“おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン”は、従来の集団指導とは異なり、妊産婦の自宅に保健師または助産師が訪問し、個別指導で沐浴人形を使った赤ちゃんのお風呂入れ体験を行うものです。妊産婦の自宅に訪問し、個別に指導することで、妊産婦の個別の相談に応じ、不安軽減につなげています。また、父親など家族が沐浴体験をすること、自宅に訪問することは、家族状況や家庭環境、サポート状況など今後赤ちゃんを取り巻く環境を把握できる機会にもなっています。妊娠期から妊産婦をはじめとする家族全体を支援することで、産後や育児期への支援にもつなげています。

さらに、沐浴人形・妊婦体験ベストを貸出することにより、沐浴後に、自宅で気軽に、自由な時間に、何度でも沐浴やお着替えの練習をすることができます。沐浴人形に何度も触れることで、新生児の重さや大きさ、生まれてくる赤ちゃんとの生活をイメージできることを目的としています。また、妊婦体験ベストは、これから父親となる方が約7kgの重さがあるベストを着用して生活することで、胎児等の重さや圧迫感を感じながら、妊婦の気持ちや身体変化を理解するきっかけ作りを目的としています。この妊婦体験は、集団指導の際にも保健センターで体験することができますが、沐浴人形と同様に貸出しを行うことで、妊産婦及びその家族の生活に合わせた環境・時間で何度でも体験することができます。

これら2つの事業は、妊産婦とその家族に対し、産後、赤ちゃんとの生活へのイメージを膨らませてもらい、具体的な生活リズムやサポート状況を考えてもらう一助としています。赤ちゃんとの生活をよ

活動成果報告書

り身近に感じてもらい、家族全体で妊娠期から赤ちゃんとの生活を考えてもらいたいという思いがあり、事業を開始しました。

◇活動内容とその成果

<活動内容>

① “おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン”

- ・対象者：概ね妊娠30週以降の妊婦の家族及び産後3か月程度の産婦の家族
(牛久市に里帰り中の妊産婦を含む)
- ・内容：自宅に保健師もしくは助産師が訪問し、沐浴人形を使用し沐浴実習を行う
希望者には、妊婦体験ベストの着用指導を行う
- ・実施時間：9時～17時までの1時間程度、土日祝日も実施可能

② “沐浴人形・妊婦体験ベスト貸出事業”

- ・対象者：保健センターでの集団指導または
上記の個別指導（おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン）を受講した方
- ・内容：沐浴人形及び妊婦体験ベストの貸出
沐浴人形は男女の用意があるため、生まれてくるお子さんの性別に合わせて貸出可能
- ・貸出期間：概ね1週間

<活動実績>

- ・実績（R2.6.1開始～R3.1.12時点まで）

	申込件数	初産(再掲)	市外(再掲)
おうち de バスタイム ・出張沐浴レッスン	25	24	2
沐浴人形・妊婦体験 ベスト貸出事業	21	21	1

<参考>

妊娠届数 (R2.6.1～R3.1.12時点)
316

- ・申込者の多くを初産婦が占めますが、経産婦の申込みもあり、第1子とともに、楽しみながら体験される方もいます。また、里帰りの妊婦の申込みもあり、祖父母の体験も実施しています。
- ・沐浴人形・妊婦体験ベストの貸出しの対象は、集団または個別で指導を受けた方になりますが、申込の全数が、個別指導の方のみでした。集団での体験で満足してしまう方、貸出事業を把握していない方がいるのではないかと考えています。

活動成果報告書

<成果及び評価>

- ・““おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン””では、自宅で沐浴を行うため、キッチンのシンクなどで体験される方もいます。助産師または保健師が沐浴のやりやすさ、安全性を一緒に検討し、対象者の状況に合わせた指導ができました。
- ・実際に““おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン””及び““沐浴人形・妊婦体験ベスト貸出事業””を体験された方からは、「自宅の環境に合わせた指導を受けることができて助かった」「赤ちゃんとの生活環境・育児環境をもう一度確認したい」との声があり、より日常生活に近い形で体験ができると好評をいただいています。

以上のことから、““おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン””及び““沐浴人形・妊婦体験ベスト貸出事業””を通して、赤ちゃんとの生活について考えるきっかけになった方が多くいました。また、個別指導をした多くの方が、貸出事業の申し込みもされており、自宅という普段生活している環境で実施したことが、妊娠生活や赤ちゃんとの生活をより身近に、より具体的に考えることができたのではないかと考えます。

さらには、訪問時に気になった方が、産後に支援を要したケースもありました。妊娠期から個別的な関わりを行うことで、より妊産婦及び家族を理解することができ、継続的なフォローへとつなげていくことができます。今回のケースは訪問指導をしていたからこそ状況把握は迅速にでき、早めの支援につなげることができました。今後も、これらの事業を切り口に、切れ目ない支援にもつなげたいです。

◇今後の計画

沐浴人形及び妊婦体験ベストの貸出しは、自治体から市民個人への貸出し実施は無く、全国初となっています。家族に子育ての協力を得るためには、具体的な実施方法を伝え、体験してもらうことが必要です。具体的なツールを用いた体験が、今後の育児へのイメージを膨らませ、自然と子育てについて話し合う機会になるように今後も支援していきたいです。

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、出産病院等での沐浴体験等ができない方が多くいました。その一方で、在宅勤務等で妊産婦をはじめとする家族が自宅にいる家庭も多くあり、個別指導や訪問型指導のニーズが高まった時期でもあります。今後はより多くの妊産婦とその家族に““おうち de バスタイム・出張沐浴レッスン””及び““沐浴人形・妊婦体験ベスト貸出事業””を知ってもらい、参加してもらえるように、母子健康手帳交付時の面談や妊娠30週の体調確認の面談・電話等の際に積極的に広報をしていきたいと思えます。また、集団指導受講者についても、自宅の環境で再度沐浴体験していただけるように、集団指導の申込時点で沐浴人形・妊婦体験ベスト貸出事業の案内・日程調整を行いたい、参加者を増やしていきたいです。さらに、体験前後でアンケートを実施するなどして、参加者の評価をしていくことを今後の課題としたいです。